



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

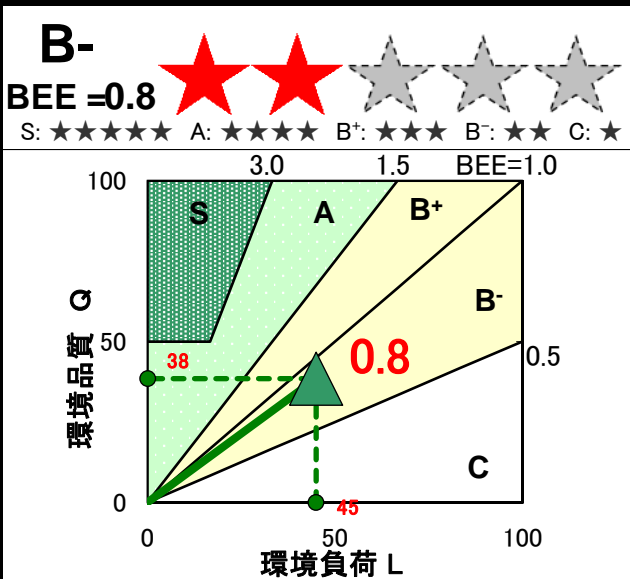
1-1 建物概要

建物名称	(仮称)浪速区塩草3丁目 新築工事		
建設地	浪速区塩草3丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主			
設計者			
敷地面積	320.32	m ²	
建築面積	187.51	m ²	
延床面積	2,140.93	m ²	
構造/階数	RC造	/	地上14階
完了年(予定)	2024年12月		

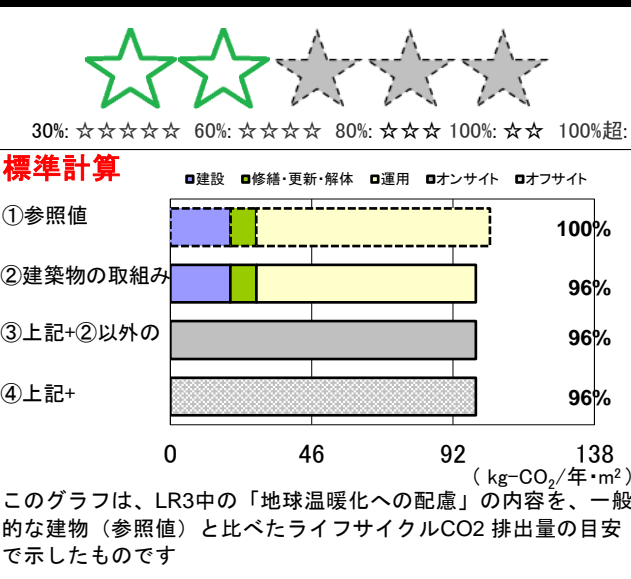
1-2 外観



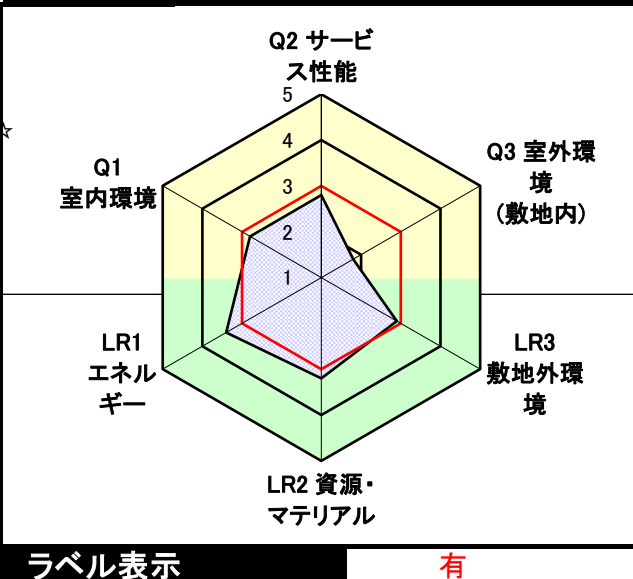
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



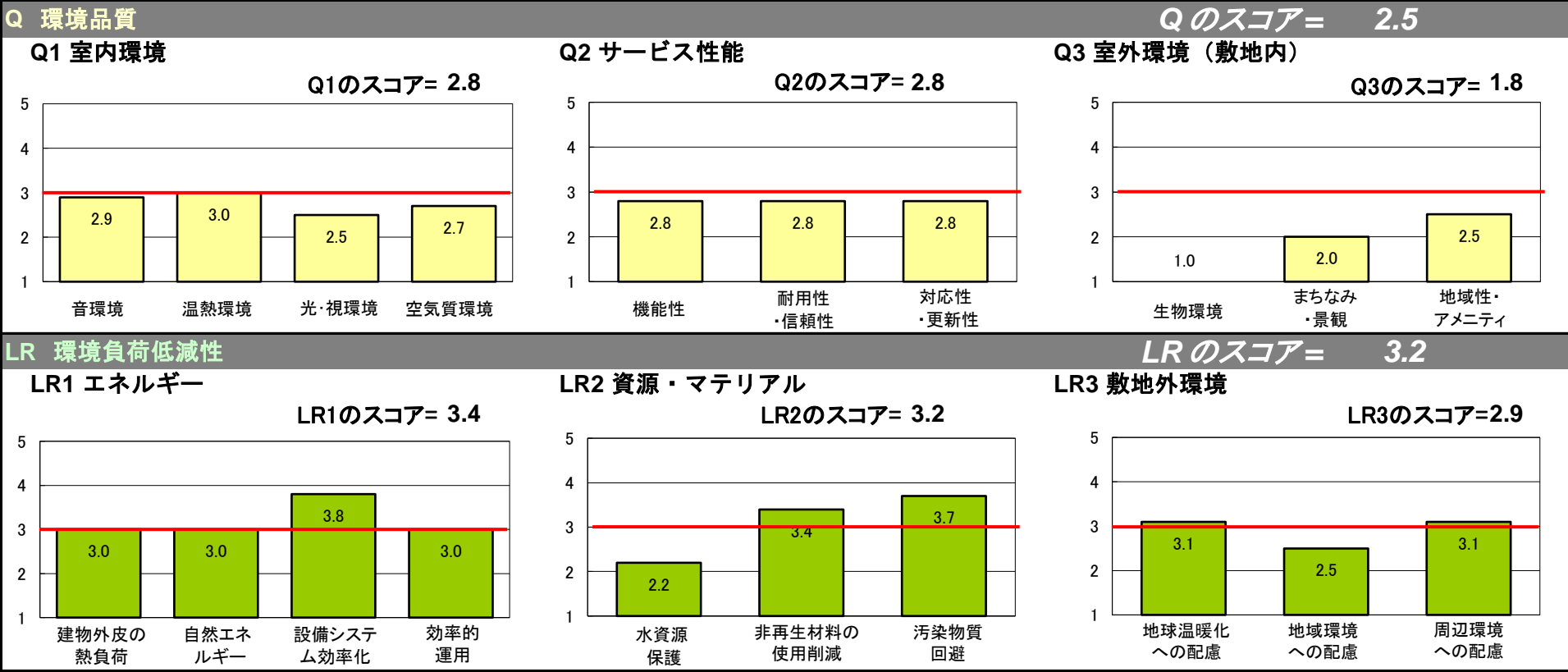
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合 良好な都市環境を形成するように努める計画とした。		その他 特になし
Q1 室内環境 外皮性能として、住居部分日本住宅性能表示5-1断熱など性能等級等級3を満たす計画とし、室内環境を整えることができるよう努めた。	Q2 サービス性能 耐用年数の長い配管を採用して更新必要間隔を長くするように努めた。	Q3 室外環境 (敷地内) 防犯カメラの設置により防犯性に配慮した計画とした。
LR1 エネルギー 住戸内の照明にもLED照明や人感センサーを採用し、一次消費エネルギー量 (BEI値) を向上させた。	LR2 資源・マテリアル ODP・GWPが低い発泡剤を用いた断熱材を使用した。	LR3 敷地外環境 適切な量の駐輪場を設置して交通負荷抑制に努めた。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 0.8

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.1
配慮事項	ライフサイクルCO2の排出率を向上させるよう努めた。	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	1.0
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上	2.0
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善	2.0
配慮事項	近くの気象台データなどを用いて卓越風向などの風環境を把握している。	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	3.0
配慮事項	日本住宅性能表示基準「5-1断熱等性能等級」における等級3相当とし、建物外皮の熱負荷の抑制ができるよう努めた。	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	3.8
配慮事項	住戸内の照明にもLED照明や人感センサーを採用し、一次消費エネルギー量(BEI値)を向上させた。	

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	
--------	--

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
(基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分(品確法等級)	非住宅部分[BPI][BPI _m]
	等級3 (相当)	-
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI _m]	住宅部分[BEI]
	0.92	0.92
		非住宅部分[BEI][BEI _m]
		-